

**平成２８年度 野田市心身障がい者福祉作業所指定管理者
管理運営状況調書**

担当課 障がい者福祉課

評価基準	評価項目	指定管理者 自己評価	担当課評価	特記事項
利用者の平等利用が確保されること	①平等利用確保への取組	B	B	
施設の効用（設置目的）が最大限発揮されるものであること	①サービス改善への取組	B	B	
個人情報の適切な保護が図られていること	①個人情報保護の取組	B	B	
緊急時の危機管理体制が確立されていること	①緊急時の危機管理への取組	B	B	
利用者の安全を確保していること	①利用者の安全確保のための取組み	B	B	
苦情や要望に対する受入体制が確立していること	①要望、苦情への取組	B	B	
有効な就労支援の提供が図られていること	①有効な就労支援の提供	B	B	
現金の取扱い等の経理処理が適切に行われていること	①現金の取扱い	B	B	
管理経費の縮減が図られるものであること	①指定管理に係る収支見込について	B	B	
	②経費縮減のための取組	B	B	
事業計画に沿った管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること	①人員配置について	B	B	
	②職員の指揮監督、管理体制について	B	B	
	③人材育成の取組状況	B	B	
総合所見 入所希望者に重要事項の説明や個別支援計画により適切なサービスを提供しており、福祉サービスの改善のために、保護者に対して定期的なアンケートや職員のミーティングを行いながら改善に取り組んでいる。 また、組織体制も整備されており、職員一人ひとりに利用者本位の意識が浸透しており、通所者も安心して利用しており、適正な運営がなされていると評価できる。 なお、社会福祉法人野田みどり会の経営状況については、27年度分の事業活動収支計算書（損益計算書）では、法人全体の経常収支が、約26,900千円の赤字となっているが、高齢者施設の建替えがあったことによる一時的な理由によるものであるため、経営状況は良好であると考えます。				